NEC 照明器具

372−339　Z400MAXトリセツ(HE4-RE0208) ④

LEDシーリングライト

●このたびは弊社製品をお買い上げくださいましてありがとうございます。
●取り付けの前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく施工してください。
●取り付け工事が終わりましたら、この説明書はご使用になるお客様が保管してください。

保証書添付　保 存 用　一般住宅用　**取扱説明書**

禁止マーク　してはいけない内容です　／　指示マーク　必ず守る内容です

安全上の注意

お使いになるとき、人への危険や財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。この「安全上の注意」をよくお読みの上、必ずお守りください。

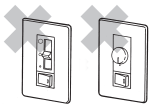
⚠警告　誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症などに結びつく可能性がある内容です。

必ず守る
●照明器具の取り付け、取り外しは、取扱説明書に従い確実に行う。
●お手入れの際、主電源を切る。
火災や感電・落下によるケガの原因となることがあります。

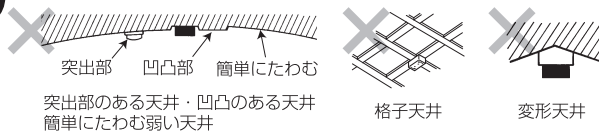
禁止
●布や紙など燃えやすいものを器具にかぶせない。
●照明器具の隙間に金属類や燃えやすいものを入れない。
火災・感電の原因となることがあります。

分解禁止
●照明器具の改造や部品交換をしない。
火災や感電・落下によるケガの原因となることがあります。

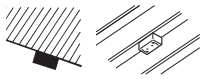
必ず守る
●交流100Vで使用する。
指定以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となることがあります。
●異常を感じたら、速やかに主電源を切る。
異常状態がおさまったことを確認して販売店またはお客様相談室にご相談ください。
●調光器やセンサー付きの壁スイッチは、一般の入切用壁スイッチに交換する。
火災や照明器具の故障の原因となることがあります。
(交換工事は、電気工事店に依頼してください。資格が必要です。)


調光器付壁スイッチ《代表例》

禁止
●下図の天井には取り付けない。　照明器具の落下の原因となります。



突出部のある天井・凹凸のある天井
簡単にたわむ弱い天井


傾斜天井　竿縁天井

別売りの「竿縁・傾斜天井用アダプタ2」を使用することで、竿縁天井や傾斜天井(55度まで)に取り付けできます。
※取り付け方法については、「竿縁・傾斜天井用アダプタ2」の説明書をお読みください。

禁止
●下図の配線器具には取り付けない。　照明器具の落下・感電・火災の原因となります。

配線だけのもの　破損しているもの　電源端子露出タイプ　ガタつくもの　ケースウェイに取り付いている

・取り付け可能な引掛シーリングに交換してください。(ベニヤ板など、補強のない天井には取り付けないでください)
・交換工事は電気工事店に依頼してください。(資格が必要です)

⚠注意　誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつく可能性がある内容です。

必ず守る
●照明器具には寿命があります。
設置して8〜10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
●1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。

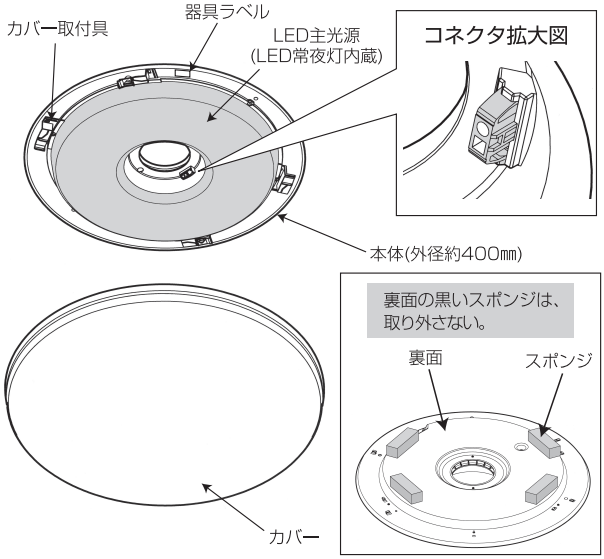
水ぬれ禁止
●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない。
●お手入れの際、水洗いしない。
この製品は非防水のため、火災や感電の原因となることがあります。

接触禁止
●点灯中や消灯直後は本体に触らない。
やけどの原因となることがあります。
●破損したカバーは直接手で触らない。
ケガの原因となることがあります。

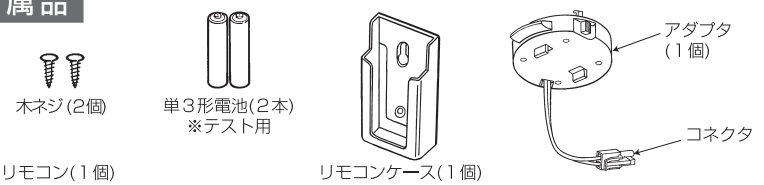
禁止
●暖房器具の真上など、温度の高い場所で使用しない。
火災の原因となることがあります。
(この製品は、5℃〜35℃の温度範囲で使用してください。)
●LED光源を直視しない。
目の痛みの原因となることがあります。

各部の名称

一部省略抽象化した共通部品図です。機種によってカバー形状などが異なります。

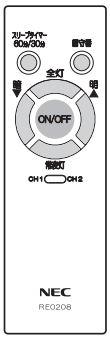


付属品



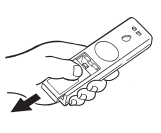
木ネジ(2個)　単3形電池(2本)※テスト用　リモコンケース(1個)

リモコン(1個)〈形名：RE0208〉

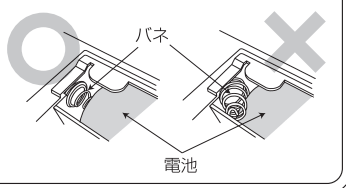


〈電池の入れかた〉

1. 裏面の電池カバーを軽く押しながら手前にスライドさせて外してください。
2. 電池2本の⊕⊖の向きを合わせて挿入する。
3. 電池カバーをスライドさせて、カバーを閉じる。



・無理にカバーを押さえると、カバーのツメが破損します。
・電池ケースのバネがまっすぐになるよう電池を挿入してください。



照明器具の取り付け方法

感電等の事故防止のため、必ず主電源を切って行ってください。

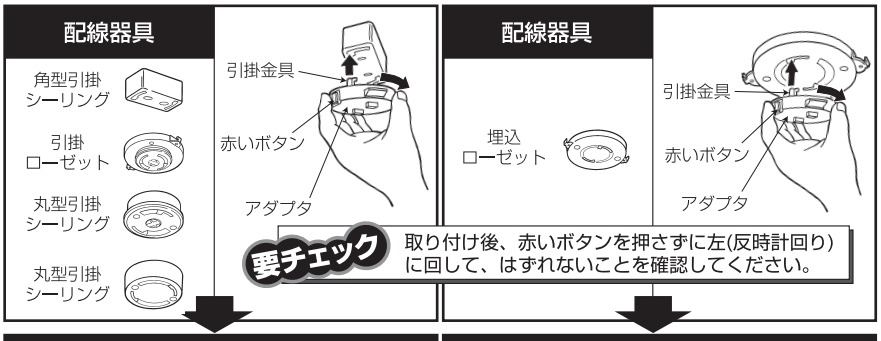
1 天井の配線器具を確認し アダプタを取り付ける

①右図の配線器具であれば取り付け可能です。
ガタつきや破損がないことを確認する。

②アダプタの引掛金具を配線器具に挿入し、
右(時計回り)にカチッと音がするまで回す。

③右図の要チェック内容を確認する。

⚠警告	取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。
落下のおそれあり	



2 本体を取り付ける

配線器具の形状によって、取り付け方法が異なります。

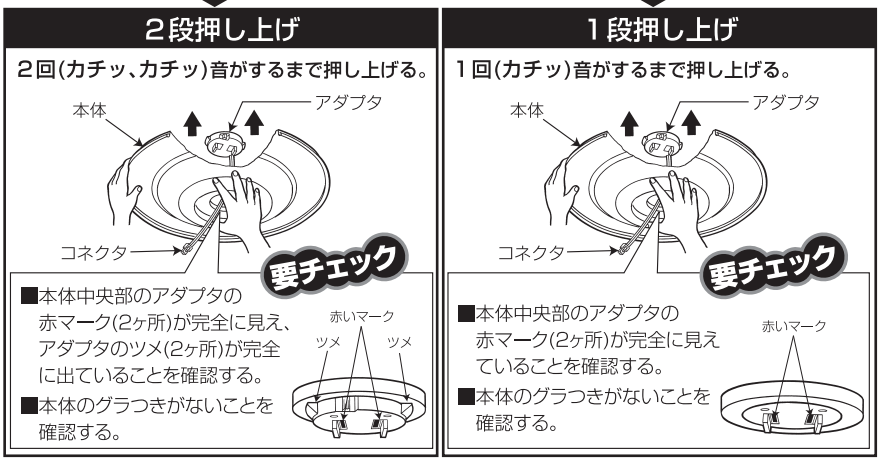
①コネクタを本体中央の丸穴に通して、アダプタに本体の穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。

**本体裏面の黒いスポンジは取り外さない。
本体が回転し、固定できなくなります。**

②右図の要チェック内容を確認する。

③本体のグラつきがないことを確認する。
これで<u>本体の取り付けは完了</u>です。

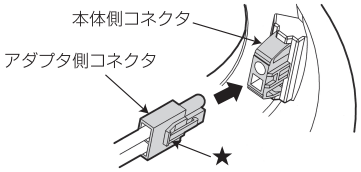
⚠警告	取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。
落下のおそれあり	



3 電源を接続する

①アダプタ側コネクタを本体側コネクタに確実に差し込む。

②★の部分を押さえずに、アダプタ側コネクタの線を引っ張り、抜けないことを確認する。



※コネクタには方向があります。
コネクタの○と□の向きを確認して差し込んでください。

4 カバーを取り付ける

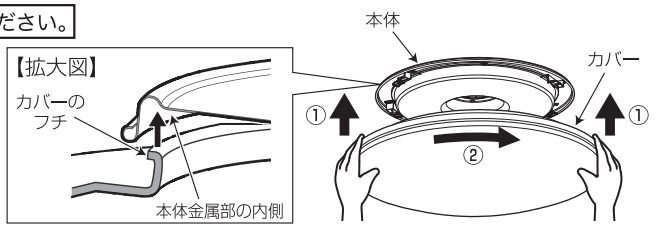
※カバーを取り付けずにご使用にならないでください。

①カバーを水平に持ち上げて、カバーのフチを本体金属部の内側にはめる。

②カバーを本体に押し当てたまま、しっかりと右に回して(カバーが回らなくなるまで)取付具のロック(カバー落下防止)が掛かれば、取り付け完了です。

要チェック

- ●カバーをゆっくり右に回すと、取付具にコツンと当たりますが、さらに右に回してください。
- ●取り付け後、カバーを軽く左に回して、簡単に外れないことを確認してください。
- ●事前に本体を床において練習いただくと、感覚が分かりスムーズに取り付けできます。



⚠警告	取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。カバーは無理に取り付けないでください。割れ・落下などによるけがの原因となります。
落下のおそれあり	

2台目をご使用の場合などはチャンネルの設定を変更してください。

(出荷時は、チャンネル1に設定しています。)

【準備】チャンネルを変更したい照明器具以外は、壁スイッチ(主電源)をOFFにする。

【リモコン操作】

① 全灯ボタン を押して、全灯状態にする。

② CH 切替スイッチ をスライドして、設定したいチャンネル(CH1、CH2)を選択する。

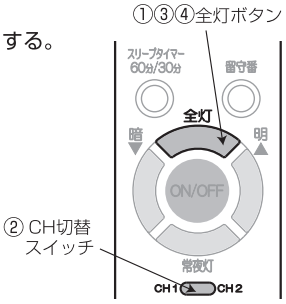
③ 全灯ボタン を3秒以上、長押しする。

④ 照明器具から「ピピピ」と音が聞こえたら指を離して、5秒以内にもう一度、全灯ボタン を短押しする。(1秒以内に指を離す)

⑤ 照明器具から「ピーッ」と音が聞こえたら設定は完了です。

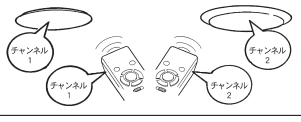
⑥ リモコンで照明器具を操作できるか確認してください。

チャンネル設定の動画はこちら↓



■1つのリモコンで2台の照明器具を別々に操作できます。

1台目を「CH1」、2台目を「CH2」に設定する。
リモコンのチャンネルを操作したい照明器具のチャンネルに合わせて操作をしてください。



注意事項

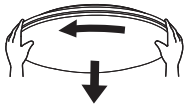
- ・リモコンを照明器具に向けて設定してください。
- ・ボタンは指先で押してください。複数のボタンを同時に押すと設定できません。
- ・確認音が聞こえにくい場合は、カバーを外して設定をお試しください。

照明器具の取り外し方法

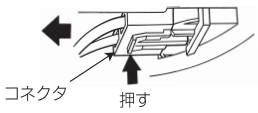
必ず主電源を切って、本体やLED光源部が冷えてから行ってください。

①カバーの外しかた
カバーを左(反時計回り)に回して外す。

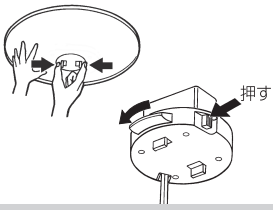
**カバーは無理にはずさないでください。
カバーの割れ、落下によるけがの原因となります。**



②電源の外しかた
右図のようにコネクタの矢印部分を押しながらコネクタを引き抜く。



③本体の外しかた
本体を押さえながら本体中央アダプタのレバーを矢印方向につまむ。



④アダプタの外しかた
アダプタの赤いボタンを押しながら左(反時計回り)に回す。

注意事項 ボタンを押さずに回すと配線器具が破損します。

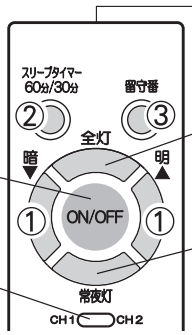
リモコンの操作方法

■必ず照明器具のチャンネルと合わせてご使用ください。　■確認音は照明器具から鳴ります。

① 調光ボタン(明▲/暗▼)　お好みの明るさに調光できます。

■LED主光源、または常夜灯が点灯した状態でボタンを「短押し」する。
1段ずつ調光します。

LED主光源「5段階」	「全灯」⇔ 70% ⇔ 50% ⇔ 30% ⇔「10%」 (確認音ピッ)　(確認音ピッ)
LED常夜灯「5段階」	5段 ⇔ 4段 ⇔ 3段 ⇔ 2段 ⇔ 1段



リモコン送信部
・必ず照明器具に向けて操作してください。

ON/OFFボタン
・LED主光源が点灯します。(消灯または常夜灯にする直前の明るさで点灯。)
・光源が消灯します。

CH切替スイッチ
・リモコン信号のチャンネルを切り替えできます。

全灯ボタン
・LED主光源が100%の明るさで点灯します。

常夜灯ボタン
・LED常夜灯が点灯します。(最後に使用していた明るさで点灯。)

② スリープタイマーボタン(60分/30分)

60分	ボタンを1回押す(確認音「ピッ」)
30分	ボタンを3秒以内に続けて2回押す(確認音)「ピッピッ」)
解除	タイマーが設定された状態でボタンを1回押す(確認音「ピーッ」)

■タイマー消灯後の『常夜灯の点灯/消灯』をチャンネル設定で選べます。

③ かんたん留守タイマーボタン　3パターンのかんたん留守タイマーを設定できます。

■かんたん留守タイマーを設定すると、照明器具が自動で点灯／消灯を繰り返します。留守時に在宅を装うことができ、防犯面※1で安心です。面倒な時間設定が不要で、ボタンを押す回数に応じて待機時間※2を選択できます。

※1) 侵入や盗難などを直接防止するものではありません。発生した損害については責任を負いかねます。

※2) 待機時間は3パターン。

設定方法

朝 外出前に	ボタンを1回押す(確認音「ピッ」)	10時間待機(常夜灯1時間＋消灯9時間)※3
昼 外出前に	ボタンを2回押す(確認音「ピッピッ」)	6時間待機(常夜灯1時間＋消灯5時間)※3
夜 外出前に	ボタンを3回押す(確認音「ピピピ」)	待機なし(すぐ開始)

※3) タイマー設定完了をお知らせするため、常夜灯が1時間点灯します。

留守タイマー作動中

点灯	消灯	点灯	消灯
(明るさ約30%)		(明るさ約30%)	
1時間	1時間	5時間	17時間

解除するまで繰り返し

解除方法

■タイマーが設定された状態でボタンを1回押す(確認音「ピーッ」)

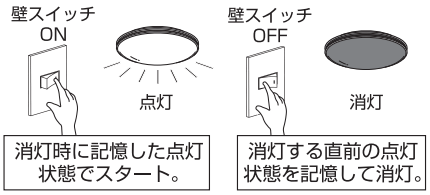
注意事項

・リモコン以外では、タイマーを設定することはできません。また、タイマーの設定状態を確認する方法は、設定時の「確認音」のみです。
・タイマーの設定を変更する場合は、タイマーを一旦解除し再設定してください。
・タイマー設定時にリモコンや壁スイッチを操作したり、停電した場合は、タイマーの設定が解除されます。
・タイマーの設定時間や点灯・消灯パターンは変更することはできません。
・スリープタイマーとかんたん留守タイマーを併用して設定することはできません。
・タイマーには誤差があるため、連日でご使用の場合は動作時間のズレが大きくなります。

壁スイッチコントロール機能

壁スイッチで照明器具を操作したいとき

点灯・消灯する

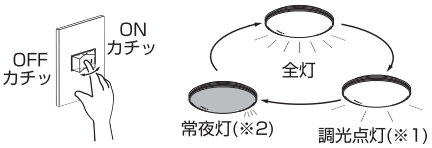


消灯時に記憶した点灯状態でスタート。

消灯する直前の点灯状態を記憶して消灯。

点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く(約2秒以内)OFF→ONすると点灯状態が切り替わります。



※1　消灯、または常夜灯にする直前の明るさ(明るさが100%の場合は50%)
※2　最後に使用していた明るさ

注意事項
・リモコンで消灯させた状態で壁スイッチをOFFにすると、次に壁スイッチをONした時は消灯状態となります。

停電復帰機能

●停電(消灯)する直前の点灯状態に戻ります。

【例1】
明るさ50% → 停電 → 消灯 → 復帰 → 明るさ50%

【例2】
リモコン消灯 → 停電 → 消灯 → 復帰 → リモコン消灯

注意事項
・落雷などによる短い停電(約2秒以内)が発生した場合、点灯状態が切り替わることがあります。
・かんたん留守タイマー設定中に停電した場合、タイマーは解除され、連続点灯状態になることがあります。

保証について（持込修理）

1：保証期間は、商品お買い上げ日から、LED光源及びLED電源は5年間、その他（本体、リモコン、セード、カバーなど）は1年間です。
2：保証の例外について
・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
・機能に影響を与えない変色等の劣化は対象外とさせて頂きます。
・乾電池等の消耗品は、対象外とさせて頂きます。
・モジュール寿命(光束維持率70%)は、製品の寿命を保証するものではありません。
3：取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書による正常なご使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせて頂きます。
(1)無料修理をご依頼になる場合には商品に本書を添えて頂き、お買い上げの販売店にお申し付けください。
(2)ご転居またはご贈答品等で、お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、修理受付センターにご相談ください。
4：保証期間内でも次の場合には、有料とさせて頂きます。
(1)使用上の誤り、あるいは改造や分解、不当な修理による故障および損傷。
(2)お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
(3)火災、地震、水害、塩害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)等による故障および損傷。
(4)一般住宅用以外(例えば業務用)に使用された場合の故障および損傷。
(5)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(6)保証書のご提示がない場合。
(7)施工上の不備に起因する故障および損傷。
(8)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わない事による故障および損傷。
(9)日本国内以外での使用による故障および損傷。
This warranty is valid only in Japan
(10)商品の引き取りで修理を行った場合の引き取り料については、お客様の負担となります。
5：保証期間を過ぎている時は、お買い上げの販売店または修理受付センターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させて頂きます。
6：補修用部品の最低保有期間
(1)弊社は照明器具の製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品で、同等機能を有する代替部品も含みます。
(2)修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせて頂きます。
(3)修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用する事があります。
7：照明器具には寿命があります。
一般的な使用状態で、照明器具の寿命は、8年から10年です。
8：この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理受付センターにご相談ください。
その際は、器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

《個人情報の取り扱いについて》
1：保証書にご記入頂いた住所等の情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させて頂く場合がありますので、ご了承ください。
2：上記利用目的のために、当社が業務を委託する事業者に対し、必要なお客様の個人情報を開示する場合がございますが、この場合、当該事業者に対して当該個人情報の厳重な管理を求め、上記利用目的以外での使用を行わせないように致しますので、ご了承ください。

使用上に関するお知らせ

■精密機器のため、落下などの衝撃を加えないでください。
■長期外出時は、節電のために壁スイッチをOFFにしてください。
■リモコンは、温度の高いところ、湿気の多いところで使用しないでください。
■水、コーヒー、ジュースなどの液体をかけないでください。故障の原因となります。
■電池寿命の目安（1日10回使用の場合）：マンガン電池(約6ヶ月)
■付属の電池はテスト用です。新しい電池に交換してください。
■充電式電池は使用しないでください。
■電池は、＋・－の極性を正しく入れてください。
■長期間リモコンを使用しない場合、電池を外してください。
電池の液漏れによる故障の原因となります。
■未使用の電池と使用した電池、種類の異なる電池を混用しないでください。
電池の液漏れによる故障の原因となります。
■LED光源は、お客様自身での交換はできません。
■天井取付面の構造や材質により、取付面が変色などを起こす場合があります。

異常や故障ではありません

■点灯中や消灯後、カバー等のプラスチックの伸縮により、「ピシ・ピシ」、「ポッ・ポッ」という「きしみ音」や「摩擦音」が生じることがあります。
■照明器具の近くでラジオやテレビ、リモコンなどの電気機器を使用されますと、雑音が入ったり、リモコンを操作しても動作しない場合があります。
■壁スイッチで電源を切った場合や停電の場合は、リモコンで操作しても動作しません。
■リモコンは信号が届く範囲内で、照明器具に向けて操作してください。
（しゃへい物がある場合やリモコンを壁に取り付けた状態で、リモコン操作を行うと、動作しない場合があります。）
■天井や壁、床の材質によってはリモコンが反応しにくい場合があります。
■3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見えることがあります。
■LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品、同一適用畳数商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
■チャンネル設定時などの確認音は、照明器具から鳴るため、ご使用環境などによっては聞こえにくい場合がございます。

定格

畳　数	形　　名	定格消費電力	定格電圧	定格周波数
～6畳	HLDZ06＊＊＊ SLDZ06＊＊＊	全灯時：30.5W	AC100V	50Hz／60Hz
～8畳	HLDZ08＊＊＊ SLDZ08＊＊＊	全灯時：35W		
～12畳	HLDZ12＊＊＊ SLDZ12＊＊＊	全灯時：45W		

●LED照明器具の光源の設計寿命は、40000時間です。
光源寿命とは点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。
※40,000時間は、照明器具の寿命を保証するものではありません。
●消費電力は常夜灯のみ点灯時には約2W消費し、リモコンOFF時には1W以下の消費となります。

お手入れのしかた

安全のため、必ず主電源を切ってしばらくしてから行ってください。
点灯中・消灯直後はLED光源や本体が熱いので、手や肌などをふれないでください。

■明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヶ月に1回程度)に清掃してください。
■ベンジン、シンナーなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。外郭強度の低下、変質、変色、故障の原因になります。
■照明器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にしないでください。
■リモコン送信部は定期的にお手入れをしてください。汚れが付着すると、リモコンが効きにくくなります。
■カバーやリモコン等、樹脂部分の汚れを取るときは、柔らかい布に石けん水(中性洗剤)を含ませて汚れを拭き取った後、洗剤が残らないようよく拭き取ってください。

故障？と思われたら

ご使用中に異常が生じたときは、下表を参考にお調べください。
下表以外の故障と思われる場合は、主電源を切り、お近くの弊社製品取扱店やお客様相談室にご相談ください。
(器具の形名(器具本体の器具ラベルに表示)と、お買い求め時期をお知らせください。)

症　　状	主 な 原 因	処 置 方 法
点灯しない	コネクタが正常に差し込まれていない。	「3.電源を接続する」を参照。(2ページ)
	壁スイッチ(主電源)が「OFF」になっている。	壁スイッチ(主電源)を「ON」にしてください。
	停電復帰機能が動作している。	壁スイッチコントロール機能を使用するか、リモコンのボタンを操作して点灯してください。(3ページ)
・リモコンで操作できない ・タイマーを設定できない	壁スイッチ(主電源)が「OFF」になっている。	壁スイッチ(主電源)を「ON」にしてください。
	リモコンの電池残量が少なくなっている。	新しい電池に交換してください。(2個)(1ページ)
	リモコンの電池の向き(+,−)が間違っている。電池ケースのバネが曲がっている。	「電池の入れかた」を参照。(1ページ)
	リモコンの電池に充電式の電池を使用している。	新しい電池に交換してください。(2個)
	リモコンと器具本体のチャンネルが合っていない。	「4.チャンネルを設定する」を参照。(2ページ)
	他の家電製品(液晶テレビ)などからのノイズがリモコン信号に干渉している。	他の家電製品(液晶テレビ)などの電源を切ってください。
勝手に点灯・消灯する	「かんたん留守タイマー」を設定している。	タイマーの設定を解除してください。(3ページ)
勝手に消灯する	「スリープタイマー」を設定している。	タイマーの設定を解除してください。(3ページ)
チャンネルの設定ができない	確認音が聞こえない。	照明器具から確認音が鳴ります。聞こえない場合はカバーを外して設定をお試しください。
	リモコンの複数のボタンを同時に押している。	指先でボタンを正しく押してください。
	リモコンのボタン操作(長押し・短押し)が正しく操作できていない。	チャンネル設定(2ページ)の手順に沿って正しく操作してください。

株式会社ホタルクス　〒105-0014 東京都港区芝1-7-17　http://www.hotalux.com/ **(土曜、日曜、祝日、年末年始および当社指定の定休日を除く)**

製品・お取り扱いなどのご相談　受付時間 平日 9:00~12:00 13:00~17:30
お客様相談室　0120-52-3205　FAX. 0748-61-2330

修理・アフターサービスのお問い合わせ　受付時間 平日 9:00~17:30
修理受付センター　0120-334-031　☎0748-61-2361 (フリーダイヤルが利用できない場合)

NEC **LED照明器具 保証書**

本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保存してください。
☆印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。

持込修理

形名		
保証期間	LED光源、LED電源　5年間 その他（本体、リモコン、セード、カバーなど）1年間	☆お買い上げ日 年　月　日から
☆お客様 ご住所	〒	
☆お客様 お名前	ふりがな　様	
☆お客様 電話番号	(　　)	
☆販売店		

見本

安全チェックシート

※ 保証内容については裏面をご覧ください。

下欄の安全点検項目について点検し、該当する場合は点検結果欄に○印を記入し、処置手順に従ってください。
下記点検項目以外でも不具合があれば、ご購入した販売店・工事店・メーカー等の専門家にご相談ください。

安全点検項目	点検年月	処置手順
1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。		○印がある場合は、危険な状態になっています。事故防止のため、すぐに使用を中止し、新しい器具にお取り替えください。
2. プラグ・コードや本体を動かすと点滅する。		
3. プラグ・コードなどが異常に熱い。		
4. こげくさい臭いがする。		
5. 点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある。		
6. コード・ソケット・配線部品に傷みやひび割れ、変形がある。		
7. 購入後、10年以上経過している。		○印がある場合は、危険な状態になっていることがあります。事故防止のため、すぐに使用を中止し、新しい器具にお取り替え、または継続的に点検してください。
8. 点灯するまで時間がかかる。		
9. カバー・パネルなどに変色・変形・ひび割れなどがある。		
10. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。		
11. 器具取付け部に変形・ガタツキ・ゆるみ等がある。		
12. 極端に明るさが低下している。		
13. ちらつきが頻繁に生じる。		

⚠ 安全に関するご注意

明るく安全に使用していただくため、以下の項目にご注意願います。

● 照明器具には寿命があります。
● 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
● 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
● 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(右表)